

5月16日
聖霊の働き
使徒の働き1章3～11節

15:1 兄弟たち。私は今、あなたがたに福音を知らせましょう。これは、私があなたがたに宣べ伝えたもので、あなたがたが受け入れ、また、それによって立っている福音です。

15:2 また、もしあなたがたがよく考えもしないで信じたのでないなら、私の宣べ伝えたこの福音のことばをしっかりと保っていれば、この福音によって救われるのです。

15:3 私があなたがたに最もたいせつなこととして伝えたのは、私も受けたことであって、次のことです。キリストは、聖書の示すとおりに、私たちの罪のために死なれたこと、

15:4 また、葬られたこと、また、聖書の示すとおり
、三日目によみがえられたこと、

15:5 また、ケパに現れ、それから十二弟子に現
れたことです。

15:6 その後、キリストは五百人以上の兄弟たちに
同時に現れました。その中の大多数の者は今なお
生き残っていますが、すでに眠った者もいくらかいま
す。

15:7 その後、キリストはヤコブに現れ、それから使
徒たち全部に現れました。

15:8 そして、最後に、月足らずで生まれた者と同
様な私にも、現れてくださいました。

15:9 私は使徒の中では最も小さい者であって、使徒と呼ばれる価値のない者です。なぜなら、私は神の教会を迫害したからです。 15:10 ところが、神の恵みによって、私は今の私になりました。そして、私に対するこの神の恵みは、むだにはならず、私はほかのすべての使徒たちよりも多く働きました。しかし、それは私ではなく、私にある神の恵みです。 15:11 そういうわけですから、私にせよ、ほかの人たちにせよ、私たちはこのように宣べ伝えているのであり、あなたがたはこのように信じたのです。

今日も復活されたイエス様が
地上でなされた御業、語られた言葉を
学んでいきます。

今日5月9日は復活後第五週
今週の木曜日13日が天に帰られた
昇天日であります。その10日後
5月23日は聖霊降臨日
ペンテコステの礼拝です。

復活されたイエス様は12回、ご自身を
現わされています。

- ①マгдаラのマリヤに。(マルコ16:9)
- ②ほかの婦人たちに(マタイ28:9)
- ③エマオへの二人の弟子に(ルカ24:15)
- ④11人の弟子に(ルカ24:36)
- ⑤トマス不在の10人の弟子に
(ヨハネ20:19)
- ⑥トマスがいる11弟子に(ヨハネ20:26)
- ⑦ガリラヤ湖岸辺でペテロたち7人の弟子に(ヨ
ハネ21:1)

⑧500人の兄弟たちに(I コリント15:6)

⑨11人の弟子とガリラヤの山で
(マタイ28:16)

⑩ヤコブに(I コリント15:7)

⑪オリーブ山で昇天の時(使徒1:6)

⑫迫害者パウロに(I コリント15:8)

前回のヨハネ21章からの説教で、
復活されたイエス様は
弟子たちをガリラヤに招いて
信仰の原点、献身の原点、罪の赦しの
原点に弟子たちをしっかりと
立ち直らせました。

復活されたイエス様はなお
二人の人物を弟子に招かれました。
イエス様の弟ヤコブと迫害者パウロです。

イエス様には弟、妹がいました。

マタイ13:55 「この人は大工の息子ではありませんか。彼の母親はマリヤで、彼の兄弟は、ヤコブ、ヨセフ、シモン、ユダではありませんか。13:56 妹たちもみな私たちといっしょにいるではありませんか。とすると、いったいこの人は、これらのものをどこから得たのでしょうか。」

ヤコブ、ヨセフ、シモン、ユダの4人の弟と
妹たちと名前が記してありませんが
複数形ですから二人以上の妹、
ヨセフマリヤの家庭にはイエス様をかしらに
少なくとも7人の子供たちがいました。

「私たちといっしょにいるでは
ありませんか。」マタイ13章56節
私たちと一緒に、イエス様を信じていない。

ヨハネ7:3 そこで、イエスの兄弟たちはイエスに向かって言った。「あなたの弟子たちもあなたがしているわざを見ることができるように、ここを去ってユダヤに行きなさい。

7:4 自分から公の場に出たいと思いながら、隠れた所で事を行なう者はありません。あなたがこれらの事を行なうのなら、自分を世に現わしなさい。」

7:5 兄弟たちもイエスを信じていなかったのである。

使徒1:12 そこで、彼らはオリブという山からエルサレムに帰った。この山はエルサレムの近くにあって、安息日の道のりほどの距離であった。

1:13 彼らは町にはいると、泊まっている屋上の間に上がった。この人々は、ペテロとヨハネとヤコブとアンデレ、ピリポとトマス、バルトロマイとマタイ、アルパヨの子ヤコブと熱心党員シモンとヤコブの子ユダであった。

1:14 この人たちは、婦人たちやイエスの母マリヤ、およびイエスの兄弟たちとともに、みな心を合わせ、祈りに専念していた。

この弟子のグループには

イエス様の兄弟たちが加わっています。

15:7 その後、キリストはヤコブに現れ、それから使徒たち全部に現れました。

ガラテヤ2:9 そして、私に与えられたこの恵みを認め、柱として重んじられているヤコブとケパとヨハネが、私とバルナバに、交わりのしるしとして右手を差し伸べました。それは、私たちが異邦人のところへ行き、彼らが割礼を受けた人々のところへ行くためです。

ヤコブは弟子の中で
柱として重んじられ、エルサレム教会で
長老として奉仕をした。
ヤコブの手紙を離散の12部族に
送っています。

イエス様が弟子たちにご自身を現わされた
これまでの顕現は
イエス様の昇天前であった。

**最後パウロにお姿を現される顕現は
唯一例外の昇天のちの顕現でありました。**

使徒9:1 さてサウロは、なおも主の弟子たちに対する脅かしと殺害の意に燃えて、大祭司のところに行き、

9:2 ダマスコの諸会堂あての手紙を書いてくれるよう頼んだ。それは、この道の者であれば男でも女でも、見つけ次第縛り上げてエルサレムに引いて来るためであった。

9:3 ところが、道を進んで行って、ダマスコの近くまで来たとき、突然、天からの光が彼を巡り照らした。

9:4 彼は地に倒れて、「サウロ、サウロ。なぜわたしを迫害するのか。」という声を聞いた。

9:5 彼が、「主よ。あなたはどなたですか。」と言うと、お答えがあった。「わたしは、あなたが迫害しているイエスである。

迫害者パウロは迫害のさなかに
復活の主イエス様に出会って
回心しています。

パウロはこの回心、復活の主に
出会ったことを

15:8 そして、最後に、月足らずで生まれた者と
同様な私にも、現れてくださいました。

月足らずで生まれた
未熟児と自分を呼んでいます。

身体的に未熟児、虚弱児、
どこかに身体的ハンディーを
持っていた可能性。

目が悪い、発作を起こしていたかも。
当時の祭司は五体健全であることが
必要であった。

パウロは月足らずということでその資格も持って
いないと言っています。

①母の胎内で(地上におられたイエス様から)十分に教育訓練を受けないで

生まれた未熟児

②教会を迫害して主の愛や養いを拒否して、敵視していた者、流産して死んでいても当然の者が主のあわれみで使徒の末席に加えていただいている。

③他の弟子たちは皆昇天前のイエス様に出会って召されていますが、パウロだけ、昇天後のイエス様に召されて使徒となっている。

復活されたイエス様は40日の間
十分な最後の仕事をされ、
弟子たちの備えを十分にされて
天に帰られ、五旬節に聖霊が下り、
教会が誕生して、救いが全世界に広がりました。
た。

裏切りイエス様を否定した弟子たちに
罪の赦しを確信させ、使命、召しを再確信させ
ました。

イエス様の兄弟たちが復活のイエス様に
出会って救われて弟子となり、ヤコブは
エルサレム教会の長老となりました。

教会の迫害者パウロを回心に導き、
誰よりも熱心に働くしもべをイエス様は召して行
かれました。

弱い器を用いて聖霊の宿る宮となし、
失敗者、裏切り者、迫害者、悪霊につかれて
いた者、彼らを用いて福音が全世界に伝えられ
て行きました。

過去に傷のある者も赦し、聖めて用いてくださ
います。

今も、この時代においても
イエス様は小さな弱者も
聖霊によって豊かに用いてくださることを
確信して主をみあげて歩みましょう。

祈り

主イエス様、弱い弟子たちを愛して赦して聖なる使徒たちへと変えてくださるみわざを覚え主の御名を賛美します。主はまた、私たちを過去の失敗や弱さ問題を十分に知って、赦し、聖め、主の御用に用いて下さることを感謝します。主にあって新しく作り変えてくださって主の霊に満たして私たちを変えてくださることを感謝します。主のお役に立つしもべとなして下さい。アーメン。